殖産興業と文明開化

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿ 月 ＿＿＿＿ 日

飛鳥　奈良　平安　鎌倉　室町　安土桃山　江戸　**明治**　大正

今日の問い

明治政府は、どのように近代産業を育て、人々の暮らしを変えたのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 殖産興業と新しい産業

殖産興業

1 政府が近代産業を育てて国を富ませようとした政策。

3 群馬県の官営模範工場。フランスの技術で生糸をつくった。

5 郵便制度を整えることを提案した人物。

明治政府は、欧米の強国に負けない国をつくるため、産業をさかんにして国を豊かにする ＿＿(1)＿＿ を進めた。政府はみずから経営する ＿＿(2)＿＿ を各地に建て、群馬県の ＿＿(3)＿＿ では、フランス人技師の指導で生糸づくりが行われた。生糸は日本の主な輸出品であり、ここで技術を身につけた工女たちが、各地の製糸工場に技術を広めた。

交通や通信も整えられた。1872年には新橋と横浜の間に、イギリスの技術で日本初の ＿＿(4)＿＿ が開通した。また ＿＿(5)＿＿ の提案で1871年に ＿＿(6)＿＿ の制度が始まり、やがて全国どこへでも同じ料金で手紙を送れるようになった。

事業	内容
(3) ＿＿＿＿	1872年に開業した官営模範工場(群馬県)。フランスの技術で生糸をつくる
(4) ＿＿＿＿	1872年、新橋～横浜間に開通。イギリスの技術を取り入れる
(6) ＿＿＿＿	1871年に始まる。前島密の提案で制度が整えられ、全国に広がる

2 文明開化と新しい文化

文明開化

8 欧米の文化が取り入れられ、都市の暮らしが変わったこと。

10 『学問のすゝめ』で人間の平等と学問の大切さを説いた人物。

9 1873年から使われた、欧米と同じこよみ。

都市では洋服やれんが造りの建物が増え、ガス灯や人力車も見られるようになった。男性の間では髪を短く切る ＿＿(7)＿＿ が広まり、牛肉を食べる習慣も始まった。このような欧米風の暮らしの広がりを ＿＿(8)＿＿ という。ただし、変化は東京などの都市が中心で、農村の暮らしはすぐには変わらなかった。

こよみも、明治5年12月3日を明治6年(1873年)1月1日として、欧米と同じ ＿＿(9)＿＿ に改められた。新しい考え方も広まり、＿＿(10)＿＿ は『学問のすゝめ』で、人は生まれながらに平等であり、学問によって身を立てることが大切だと説いた。＿＿(11)＿＿ はフランスの思想家ルソーの考えを紹介し、自由民権運動に影響を与えた。

できた ＿＿＿ / 11